

## 胃がんリスク層別化検査（ABC分類）

### ヘリコバクター・ピロリ抗体価検査を受けられたみなさまへ 基準値の変更のお知らせ

ヘリコバクター・ピロリ抗体価検査では、これまで10U/ml以上を陽性と判定してきました。しかし近年では、抗体価が3U/ml以上10U/ml未満でもピロリ菌感染の可能性があることが判明しました。日本ヘリコバクター学会からの注意喚起があり、他の検査方法で感染の有無を確認することが推奨されています。

これに伴い、当センターにおいても判定基準を変更いたしましたのでお知らせいたします。そのため、前年度まで「陰性」と判定されたご受診者さまが、判定基準の変更に伴い「陽性」と判定される場合がございますので、ご了承くださいませようお願いいたします。

### ヘリコバクター・ピロリ抗体価検査

旧基準	抗体価が 10U/ml 以上を陽性
新基準	抗体価が 3U/ml 以上を陽性と判定

## 胃がんリスク層別化検査（ABC分類）

		ヘリコバクター・ピロリ抗体価	
		10未満（旧基準）→3 未満（新基準）	3以上 <sup>※</sup>
ペプシノゲン	(-)	A群	B群
	(1+) ~ (3+)	C群	

※ 3 ~ 10 未満の方が除菌をする場合は尿素呼吸気試験もしくは便中抗原測定法にて検査をお受けください。

尚、A群の方又ヘリコバクター・ピロリ抗体価が3U/ml未満の方は未感染の可能性が高いですが、全ての方が未感染なわけではなく、一部にはピロリ菌感染や感染の既往のある方が含まれます。

一度は内視鏡検査を受けることをお勧めいたします。